

# 後見人制度並びに認知症教育プログラム

特定非営利活動法人 敬寿

〒104-0032 品川区大崎 3-6-17 大崎ビル 601

## 助成事業の概要

上記背景を踏まえ、地域包括支援センターとの連携を通じて、後見人制度や認知症に関する正しい知識の普及活動を継続してきた。また、市民向けのセミナー活動を通じて、情報提供の機会を設けている。

また、「認知症」といっても症状は様々であり、多くの市民がその実態を理解出来ない現状がある。そこで、『笑顔88』という情報発信サイト（認知症介護研究・研修東京センター、須貝祐一氏監修）を立ち上げ、認知症に関する正しい知識習得と理解を促すためのシステムを構築した。インターネットを通じて広く周知する事で、様々な意見や感想が日々寄せられるようになり、期待以上の効果が得られたと自負している。

時 期 2012年4～2013年3月（各1回計3回）

場 所 区民会館等の公共施設

参加者 30名～100名（地域包括支援センタースタッフ・介護事業者のケアマネなどの専門家）

内 容

地域包括支援センターや介護事業所の専門スタッフに対する資料配布及びセミナー開催。抗認知症薬の使用事項をはじめとした『障がい福祉』に関する最新情報及び『成年後見制度』の利用方法を、地域包括スタッフの実務に即した形で提供する。

## 事業の成果

多忙を極める地域包括支援センターの専門家に向けた定期的なセミナー及び研修会の開催により、最新情報の提供を行う事により、それら最新情報を迅速かつ効率的に習得できるように支援することで、地域の住民並びに高齢者や障がい者に対して正しい情報が行き渡る。

得られた成果と課題

セミナーと相談会やサロンは表裏一体のものであり、双方の実施により、高齢者支援にシナジー効果が期待できる。

参加者の感想等

2011年度のセミナーアンケート結果が満足度70%が多かったが、2012年度のセミナー満足度を85%に引き上げる事ができた。

## 成果の広報、公表

認知症高齢者の急増が社会問題化しているのは周知のことであるので、今回の事業で各自治体への専門家に向けたセミナー事業で発信することによって社会に広く貢献できると考えられます。

## 今後の展開

本事業を継続実施することによって、地域住民や地域包括支援センター、各現場の最新情報を習得し、共通認識を可能とする。その成果として、品川区・大田区・練馬区・新宿区・目黒区・杉並区・武蔵村山市・立川市・八王子市以外の東京都

内（各自治体）全域にわたって、個々の情報格差及び支援格差の改善をするには、当法人のノウハウを他の NPO 団体との協力と連携も必要である  
と考える。